

平成 23 年度科学・技術関係予算についての意見募集結果
(24185：研究成果最適展開支援事業)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	15 件
改善・見直しをした上で推進すべき	5 件
推進すべきではない	0 件
その他	0 件
合計	20 件

【主なご意見】

産学連携推進には欠かせない施策である。22 年度よりも 23 年度の方が若干予算額が増加しているが、世論のニーズに即して予算額を増やすべきである。

この施策は新産業創出・地域活性化を図る上で重要な支援事業といえる。単なる一事業所における企業化支援にとどまらず、施策番号 24184 (大学等産学官連携自立化促進プログラム) や他省庁のグリーンイノベーション関連課題との位置づけ、関連性、地域活性化、産業・経済発展への貢献度などを検討・整理の上、関連書類の作成・事業展開の効率化等を図りつつ産業・経済発展、地域活性化推進の核としての役割を期待したい。

今年度の採択課題を見ても大学からの提案課題がメインに見受けられる。この施策は大学等の学術研究成果を「ものづくり」につなぐことが目的なので、公設研究機関から提案される課題の採択数を増やせば施策の費用対効果が上がるように思われる。